

本能まちづくりニュース

第5号 平成12年8月25日発行

本能まちづくり委員会
委員長 西嶋直和

平成12年度の概要決まる

7月3日、本能自治福祉会館2階で平成12年度本能まちづくり委員会委員総会が開かれました。西嶋委員長の挨拶のあと、平成11年度収支決算および平成12年度収支予算案の報告があり、交流促進部会の杉下部会長、まちなみ部会の中村部会長からそれぞれ平成11年度の事業報告および平成12年度の事業予定の報告がありました。いずれも拍手多数で承認されました。

平成12年度の予定

定例委員会の開催 毎月1日

委員見学会、

講演会など研修事業の開催。

まちなみ部会

本能アート活動
本能まちなみ姿図の作成活動
本能らしいまちなみの研究活動

交流促進部会

夜店、盆おどりの大会開催(8/19 体振と共催)

マンション入居者との交流活動
学区紹介ミニパンフレット作成活動
染の町にかかわるイベント活動

まちづくりに関する啓発活動

年6回の広報紙の発行
記録集の作成

その他まちづくりに関する活動

当日飛び入り
大歓迎!

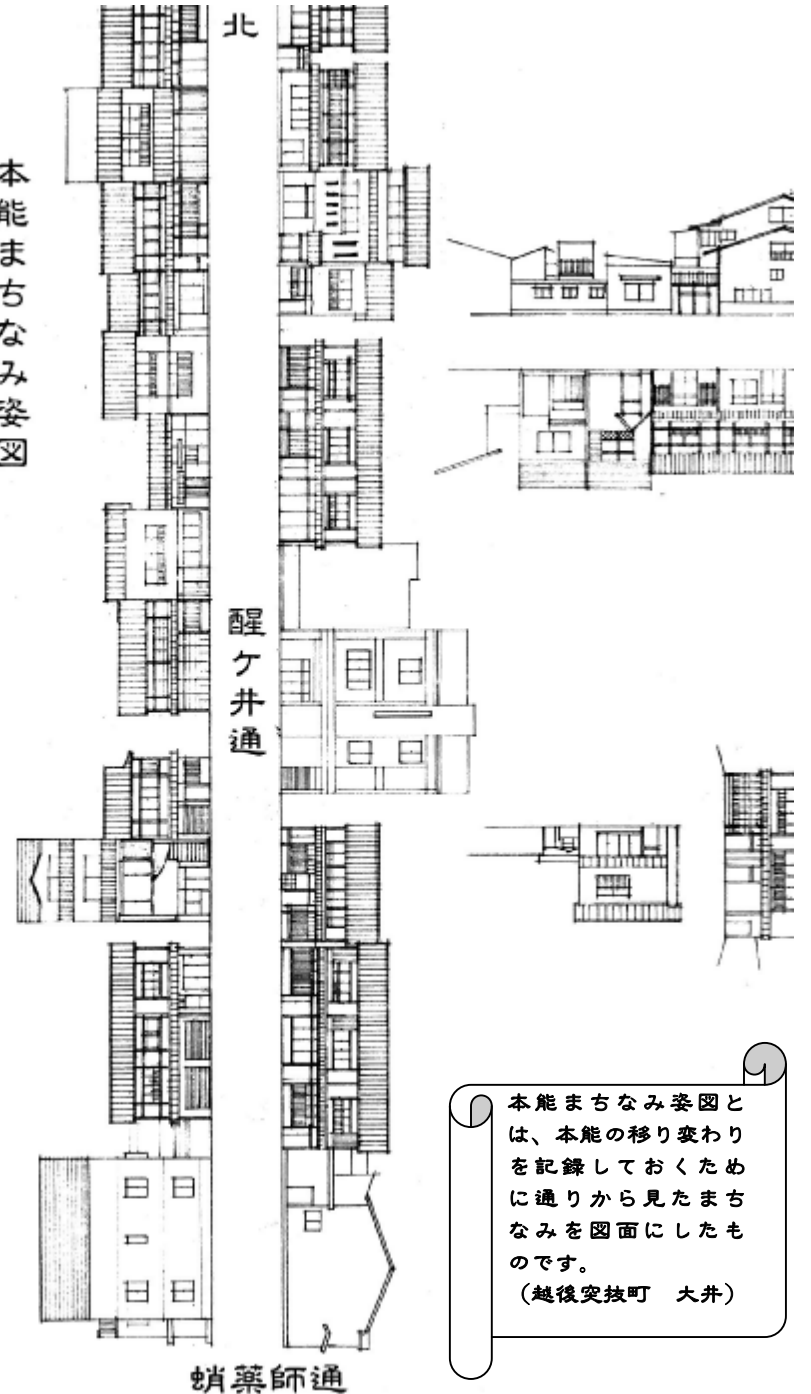
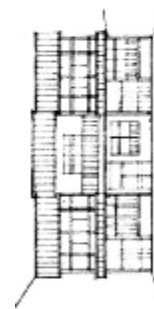
本能まちづくり委員会の次回開催日

平成12年9月4日(月)午後7時より

ばしょ: 本能自治福祉会館2階 小川通蛸薬師下ル

本能まちづくり委員会に興味のある方 西嶋直和(TEL221-6826)まで

本能まちなみ姿図 越後突抜町



本能まちなみ姿図とは、本能の移り変わりを記録しておくために通りから見たまちなみを図面にしたものです。
(越後突抜町 大井)

本能夏まつりレポート

8月19日土曜日、元本能小学校校庭で、本能夏まつりを、本能体育振興会と共催で行いました。



バナナの叩き売り風景

午後4時、フリーマーケット・鮮魚即売・バナナ叩き売りの開店準備が整い、お客さんが集まり始めた頃、無情の雨が降り出し、シートを掛けたり、講堂に避難したりで、一時中断。店開きをされていた方には大変気の毒でした。雨にもめげず動いていたのは、鮮魚即売店。ビールのケースを積み上げただけにわか仕立ての板場で、鰹が見事にさばかれていきました。鰹のたたきを焼くおいしそうなおいひかれて、行列ができ、夕食のおかずに買い求める人が多く、好評でした。雨が上がり、夜店が開店すると、再び賑わいはじめました。フリーマーケットは洋装品・小物・雑貨・アクセサリ・骨董品・

植木・鈴虫など8軒で、珍しい物・安い物など並んでいる品を見るのも買うのも楽しく、出店者によれば、そこそこ売れたそうです。バナナの叩き売りでは、威勢のよい売り声に手厳しい値切り声。子供も大人に負けず、ねばって、双方納得の値段で売買が進んでいきました。夕闇迫り、元本能校に棲みつく蝙蝠が飛び交い始めた頃には、ほぼ完売できました。

時計の針が午後7時30分を指す頃、運動場では十数年ぶりに復活した本日のメインイベント「盆おどり」が始まりました。色彩豊かな浴衣姿に身を包んだ民謡クラブの皆さんを先頭に「炭鋤節」の曲に合わせて踊り始められました。その後が続いてあちら側から一人、こちら側から一人と踊りに参加する人が櫓の周囲に輪をつくりあげます。少し踊りに慣れた頃に、この盆おどりをよりいっそう盛り上げようと、ハッピー姿に白足袋を履いた源田氏が櫓の上に登場です。大きな拍手が湧きあがりました。さあ太鼓も加わって会場も蒸し暑さと熱気に包まれて最高潮。最初は小さな輪で始まりいつしか大人も子供も増えだして一重、二重と段々とその輪が大きく広がりました。

子供向けの曲“アラレちゃん音頭”そして“江州音頭”“瑞穂おどり”と曲が続

き、時が過ぎるのも忘れ踊り続ける参加者の皆さん、その盆おどりを見つめる夜



盆おどり風景

店に来られた人達 時は流れます。体育振興会会長岡山氏のお礼の言葉を最後に“炭鋤節”でもうひと踊りミレニアムでの本能夏まつりは、地域の皆さん、ご協力下さった民謡クラブの方々、源田氏、そして主催体育振興会、共催まちづくり委員会で盛大に終わりをつけました。

委員会活動を通して再発見した素晴らしい本能学区を、より多くの学区の方々に知っていただきたくて「本能学区まちなみクイズ」を企画、開催しました。本能のまち再発見ツアーの参加者が撮影した写真の中から6ポイント選んで地図と照らし合わせてもらいました。当日は夕立もあり、来場していただけるかどうか心配でしたが、多数の方々に足を運んでいただき、「アッ！ここ知っている！」「えっ？こんなところあるの？」と、大人、子供入り混じって挑戦！拡大した住宅地図の自宅を探し、シールを貼ってもらったり、地図を囲みながら昔の町の様子などを話して楽しんでいただいた光景を見て、こんな形で新旧住民の交流の場を提供できて良かったと実感しました。まちづくりと同時に、人との関わり合いづくりであることを改めて認識し、まちづくり委員会もまた、様々な形で「まち」を知り、「ひと」を知り、本来ある本能学区の魅力を引き出して、新しいまちづくりを目指したいと思います。多数の参加、ご協力ありがとうございました。



まちなみクイズ風景

編集後記

浴衣・ゆかた・ユカタ 盆おどりにはゆかたがよく似合う。復活盆おどり・恒例夜店が開催された。参加者は延べ約500人だったようだ。大いに盛り上がった。来年も続けられると良いのになァ。

会場に、京都市都市づくり推進課岸田里佳子課長の浴衣がけでの来訪があった。越後突抜町のまちなみ姿図が紙面の関係で南半分だけになってしまいました。

MO